

なごや

よ

り

ど

こ

ろ

サポート通信

Vol. 12
R1.10

特集 就労支援事業

働きたいけど経験がない、なじめない人等に中間的就労の場を提供し、労働へのステップを支えるとともに、自立支援にむけた援助をします。

- 中間的就労支援：参加法人が中間的就労の場を提供するとともに、非雇用型に通う本人のために交通費相当額を給付し、通いやすい環境をつくることで一般就労につながるよう支援します。
- 一般就労支援：就労訓練や中間的就労などの就労支援を経て、一般就労をしようとする者で、生活困窮により就職に必要な準備が整わない者に経済的援助を行うことで一般就労ができるよう支援します。
- 就労体験支援：就労体験（就労準備支援事業）をする者で、受け入れ事業所から支給の見込みのない者に交通費実費を支給し、通いやすい環境をつくることで、一般就労につながるよう支援します。（平成31年4月～）

名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター金山（以下、暮らサポ）を通して、

名古屋市社会福祉協議会にて「**就労体験**」を受け入れしました。

～就労体験の内容～

半日（3時間）を3日、1日（7時間）を4日の計7日間で40代・男性・事務職を希望される方を受け入れました。Excel入力、広報紙発送作業、セミナーの会場準備など様々な事務作業を体験してもらいました。



↑ パソコンでの作業の様子

事務所の人数が多く、驚きましたが、作業はとてもやりやすかったです。



社協職員

名古屋市社会福祉協議会で初めて受け入れを行ってどうでしたか？

非常にきちんと丁寧に仕事をしていただき、ありがたかったです。受け入れにあたって、部署内で相談し、手つかずの仕事や人出のいる仕事を用意しました。能力のある方なので、徐々に難易度の高い仕事にステップアップされるといいなと思います。

「短期間の体験や訓練でも本人さんの自信につながる」と暮らサポ就労準備支援員さんにも聞きました。他の事業所さんにも、ぜひ協力してもらえたらありがたいです。

受け入れする側として心掛けることは何ですか？

就労体験の方はそれぞれ色々な目標を持って就労体験に来られます。「まずは、遅刻せずに出勤する。」ことを目標にする方もいますし、「雇用に繋がるために体験する。」方もいます。就労体験を受け入れる前に「目標」を知ってもらい、少しずつステップアップできる環境を作ってもらえたらありがたいです。



暮らサポ
就労準備支援員



「つといの小窓」を始めました♪

児童養護施設等を出て独り立ちし進学や就職をしている若者と、その若者を応援する人をゆる〜くつなぐ情報交換の場がLINEに誕生しました。

参加対象者は、なごや・よりどころサポート事業「若者よりそいサポート事業」の対象者（OB・OGを含む）・参加している法人施設の職員・ご寄付くださった方です。

日ごろなかなか交流できないような世代・立場の人と情報交換できる場となっています。

8月に施行で開始しましたが、9月24日現在、17人に参加いただいております。「好きなアーティスト」や「秋のおすすめおでかけスポット」等の情報交換をしました。

今後も参加者募集していますので、参加されたい方は事務局までお問い合わせください。

ご寄付いただきまして、ありがとうございます！

事業開始以降、たくさんの方々にご寄付を頂いておりますので、その方々をご紹介させていただきます。今後は寄附があった場合には都度、通信を通してご報告していきます。（順不同）

27年度	坪田塾（株式会社ビビッド）坪田信貴 様／匿名2件
28年度	長尾良子 様／匿名2件 クラウドファイディングサイト ジャパンギビングによる寄付（15件）
29年度	匿名4件
30年度	PSM 協力会 様／名古屋中ロータリークラブ様／長尾良子 様／青木國雄 様 鈴木昭明 様／匿名6件
元年度 (9/24 現在)	名古屋中ロータリークラブ 様 匿名4件

なごや・よりどころサポート事業専用ページ

名古屋市社協ホームページ内の専用ページに通信のバックナンバーや、事業実績等を随時掲載しています。

社会貢献推進委員会の動き

令和元年10月18日に第2回社会貢献推進委員会を開催。

- 議題 ・ 令和元年度中間報告
・ 活性化を目指した新たな取組 他

「なごや・よりどころサポート事業」は、名古屋市内の社会福祉法人の連携による、地域における公益的な取り組みとして、既存の制度やサービスでは解決できない地域の課題の解決をめざす事業です。参加法人の協力により、①より身近な地域でどこでも相談できる「居場所・サロンづくり事業」②養護施設等を出て自立をめざす子どもたちの未来を応援する「若者よりそいサポート事業」③就労に困難のある人の労働へのステップを応援する「就労支援事業」の三本柱で事業展開し、必要な経費は法人からの拠出金をもとに支出します。

なごや・よりどころサポート事業 事務局

社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会 地域福祉推進部

〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17の1 名古屋市総合社会福祉会館5階

TEL (052) 911-3193 FAX (052) 913-8553